

2022年度タイ王国プリンセスチュラポーンサイエンスハイスクール科学技術研修 募集要項(案)

大学等との交流促進部会

※本研修は、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況が予測できないため、現時点では以下のとおり募集を行います。今後の新型コロナウイルスの感染状況によって渡航を伴う研修が中止となる可能性があります（渡航不可の場合は、オンラインでの実施となりますが、その場合、国際シンポジウム（研究発表）のみの実施となります）。渡航の可否については、9月末頃に判断する予定と
しています。

記

【日 程】 2022年12月5日（月）～11日（日）（6泊7日）（予定）※別紙1参照

【場 所】 タイ王国 Princess Chulabhorn Science High School, Buriram
（ブリラム県プリンセスチュラポーンサイエンスハイスクール）

【目 的】 津山高専はグローバル教育の一環として、科学・技術を基軸とした国際交流により、学生の英語・コミュニケーション能力の向上を目指している。タイ王国プリンセスチュラポーン校との交流では、英語を用いた研究発表、実験教室、講演などを通じて、能動的に国際交流を行いたいと希望する学生を、全科・全系から募集します。
研修では、英語による科学技術コミュニケーション能力を養成するために、参加学生に実験教室の助手および英語での研究発表を求めます。

【研修内容】 ・英語による研究発表
（チャレンジゼミナール、創造演習、卒業研究、系横断演習などの成果）
・実験教室および講義の助手

【募集人数】 **本科3, 4, 5年生 5名程度**
（研究発表をする本人であること。）
（3, 4年生は2名グループでの発表も可です。）
（応募者多数の場合は、別途面接等で決定します。）
※より安全にかつ円滑に研修を実施するため、新型コロナウイルスワクチン3回目接種を9月末までに完了することが望ましいですが、接種について不安等ある場合はその旨申し出ください。

【引 率】 **あり(全期間・2名)**

【参加費】 **約 170,000円/人(予定)**
・航空運賃
・滞在費 等（詳細は後日お知らせします。）
※航空便の手配、プログラム申込みは本校にて行います。参加確定後キャンセルする場合、航空券代の払い戻しについては、航空会社の規則に従います。
※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、航空運賃が高騰する可能性があります。
※新型コロナウイルス感染症への対応として、追加費用（国内宿泊費、PCR検査費等）

が発生する可能性があります。

※パスポートの取得代、海外旅行保険、自宅から空港までの交通費、国内滞在費、食費、その他個人的な費用等は別途負担となります。

【申込方法】 応募用紙を学生課国際交流係へ提出。※応募用紙は学生課で配付しています。

【申込期限】 2022年8月5日（金）12：00まで

- 【備 考】
- ・授業期間中であることから 学生課へ公欠届の提出が必要です。成績や出席の状況によっては参加が認められない場合があります。
 - ・参加にあたり、事前学習及び発表練習への参加は必須です。
 - ・ワクチン接種完了者は、出発前PCR検査は不要。未接種者、未完了者は出発前72時間以内の陰性証明書（英語）が必要。（2022年7月時点）
 - ・帰国時は、ワクチンの接種状況に関わらず、タイを出国する前72時間以内に検査を受け、入国時に陰性証明書の提示が必要。日本到着時の検査及び隔離は不要。（2022年7月時点）
 - ・渡航先の治安及び感染症等の状況によって、本校または開催校が学生の安全を第一に考え、本プログラムの中止・延期を決定した場合、本校または開催校の判断に基づく指示に速やかに応じてください。その際に発生するすべての費用は、自己負担とします。
 - ・プログラムの開催場所が、外務省の危険情報及び感染症危険情報にて危険レベル1以上が発令された場合は、本校と開催校が協議の上、実施の可否を判断します。
本校または開催校が、本プログラムを実施すると判断した場合は、そのことについて、事前に説明を受け、それを十分に理解した上で、研修に参加していただきます。
本校または開催校が、本プログラムを中止・延期すると判断した場合、上記のとおり、本校または開催校の判断に基づく指示に速やかに応じてください。その際に発生する すべての費用は、自己負担とします。
 - ・各国政府及び受入機関の今後の方針によっては、新型コロナワクチン接種を参加の条件とする場合があります。
 - ・以上のことを踏まえた上でお申し込みください。

【問い合わせ】 津山工業高等専門学校 学生課国際交流係
TEL:0868-24-8232/8333 E-mail:kokusai@tsuyama-ct.ac.jp

以上

**2022年度タイ王国プリンセスチュラポーンサイエンスハイスクール 科学技術研修
日 程 (案)**

日付	時間	交通	日 程	備考
12月5日 (月)	朝 夕方	国内線 国際線	伊丹空港 集合 伊丹空港 → 羽田空港 羽田空港 → バンコク スワナプーム国際空港 → 宿泊先	
12月6日 (火)	早朝 午後 夕方	タクシー 国内線 公用車	バンコク スワナプーム国際空港 → バンコク ドムアン空港 バンコク ドムアン空港 → プリラム プリラム空港 プリラム プリラム空港 → 宿泊先	
12月7日 (水)	午前・午後 午後		国際シンポジウム(両校の教員・生徒・学生) 相互交流(生徒・学生同士、教員同士)	
12月8日 (木)	午前・午後 午後		科学実験講座 相互交流(生徒・学生同士、教員同士)	
12月9日 (金)	午前 午後 夕方	公用車 国内線 タクシー	近隣大学の訪問 国際理解(タイ文化) 学校 → プリラム プリラム空港 プリラム プリラム空港 → バンコク ドムアン空港 バンコク ドムアン空港 → 宿泊先	
12月10日 (土)	午前 午後 深夜(機内泊)	タクシー 国際線	国際理解(タイ文化) 宿泊先 → バンコクスワナプーム空港 搭乗手続 バンコク スワナプーム国際空港 → 羽田空港	
12月11日 (日)	午前	国内線	羽田空港 搭乗手続 → 伊丹空港 伊丹空港 解散	